



Press Release  
報道関係各位

2026年3月6日  
キャロウェイゴルフ株式会社  
callawaygolf.jp

キャロウェイ  
大きめヘッドと短尺化で絶大な安心感  
ミニドライバーの次の番手にも最適  
QUANTUM MINI BUFFYフェアウェイウッド

キャロウェイゴルフ株式会社（東京都港区南青山 社長：庄司明久）は、「QUANTUM MINI BUFFYフェアウェイウッド」を2026年4月17日より、全国のキャロウェイゴルフ取扱店とキャロウェイ オンラインストア([callawaygolf.jp](http://callawaygolf.jp))にて発売いたします。

キャロウェイが新たなコンセプトのフェアウェイウッド、「QUANTUM MINI BUFFYフェアウェイウッド」を開発しました。BUFFY（バフィ）は4番ウッドの別名で、ロフト角は17度です。ヘッドサイズはQUANTUM MAX Dフェアウェイウッドの3番と同じで、クラブ長さは42.25インチとスタンダードな5番ウッドより短め。アドレス時に安心感のある仕上がりになっています。「3番ウッドが打ちこなせない」「ミニドライバーの次の番手が見つからない」というゴルファーにぴったりのスペックです。最新テクノロジーのスピードウェーブ2.0やステップ・ソールデザインを採用し、ミスヒットへの強さや抜けの良さも実現。ホーゼルには「オプティフィット4」を搭載しており、自分好みの仕様に調整することができます。

QUANTUM MINI BUFFY（クアंटム ミニ バフィ）フェアウェイウッド

# QUANTUM MINI BUFFY

2026年4月17日発売予定

【価格】 ¥67,100(税抜価格 ¥61,000)





## スプーンは打ちこなすことが難しく、 クリークではロフトが離れすぎる

フェアウェイウッドに関して長年言われているのが、「3番ウッドは打ちこなすのが難しい」という点です。ロフトが立っていてクラブも長いので、苦手意識を持つゴルファーも少なくありません。また最近では、ミニドライバーの人気のに伴い、もう一つの課題も出てきました。それは「ミニドライバーの次の番手として何を選ぶか」です。スプーン（3番ウッド）はロフトが近く打ちこなすのが難しい一方、クリーク（5番ウッド）はロフトが離れすぎ、飛距離の差が大きくなってしまいます。そこでキャロウェイが提案するのが、「QUANTUM MINI BUFFYフェアウェイウッド」です。BUFFY（パフィ）はかつて4番ウッドの別名として使われていた呼び方です。

## MAX Dの3番と同じヘッドサイズで、 5番ウッドより短めの42.25インチ

「QUANTUM MINI BUFFYフェアウェイウッド」のロフト角は17度で、スタンダードな5番ウッドより1度少なくなっています。ヘッドはQUANTUM MAX Dフェアウェイウッドの3番と同サイズ・同フォルムです。ただし、MINIの名のとおりクラブ長さは一般的な5番ウッドよりも短く、42.25インチに設定。大きなヘッドと短めのクラブ長さの組み合わせにより、プレーヤーに安心感とやさしさをもたらします。ドロバIASは、QUANTUM MAX DフェアウェイウッドとQUANTUM MAXフェアウェイウッドの中間程度に設定されています。

## スピードウェーブ2.0をヘッド内に搭載

「QUANTUM MINI BUFFYフェアウェイウッド」には、QUANTUMのフェアウェイウッドシリーズと同様に、スピードウェーブ2.0を搭載しています。これは2025年のタンクステン・スピードウェーブから進化したもので、トゥ・ヒール方向の幅を狭くし、その分前後の距離を長く設計したものです。前端はフェース裏面ギリギリまで前進させ、ソール内面からの浮き上がりも可能な限り抑えています。これらにより、フェースカップ下部のヒンジ部分（L字に折れ曲がった部分）の長さを伸ばすことができ、フェース下部で打ってもたわみ量が増大。ボールスピードのロスを最小限に抑え、高い打ち出しと安定した飛距離を実現しています。加えて、低・浅重心設計により、打ち出しが高く、インパクト時のヘッドコントロールもしやすくなっています。



ロフト角とライ角の組み合わせが多い  
オプティフィット4と呼ばれるアジャスタブル  
ホーゼルを搭載。もともとのロフトは17度



ソールの前部と後部  
で高さを変えている  
ステップ・ソールデザ  
イン。抜群の抜けの  
良さを発揮する



## ホーゼルにはロフト・ライ角設定の 選択肢が多いオプティフィット4

ホーゼル部分も、QUANTUMのフェアウェイウッドシリーズと同じく、オプティフィット4というアジャスタブルホーゼルを搭載しています。従来のアジャスタブルホーゼルよりも、ロフト角とライ角の設定バリエーションが増えており、各ゴルファーが好みの弾道を得やすくなっています。また、番手間の飛距離のギャップも、より適正に調整することができます。

## 三角形に近い形のステップ・ソールデザインも採用

ステップ・ソールデザインも、2025年のELYTEからさらに改良されています。以前はステップの中央部分が台形型でしたが、今回は三角形に近い形状に変更。これにより、セット時の安定感はそのままだに、地面からの抜けの良さがさらに向上しています。

## キャロウェイが培ってきたAI設計も継続導入

フェースには、キャロウェイが長年培ってきたAI設計（モデル・番手別専用設計）が導入されています。多くのゴルファーのリアルなスイングデータや弾道データを基に、AIが最適化しているものです。今回のモデルでは、コントロールポイントがさらに強化され、弾道補正効果も従来モデルより向上。打点ごとに打ち出し角やスピン量を最適化しつつ、安定したボールスピードを実現します。その結果、より遠く、狭い着弾範囲へボールを運びやすくなっています。



Press Release  
報道関係各位

2026年3月6日  
キャロウェイゴルフ株式会社  
callawaygolf.jp

### 【QUANTUM MINI BUFFYフェアウェイウッド スペック】

番手	W#4
フェース素材 / 構造	マレージング鋼C300 / 次世代Aiフェース / フォージド・フェースカップ
ボディ素材	17-4 ステンレススチール+トライアクシャル・カーボンクラウン+スピードウェーブ2.0
クラブ長さ (インチ)	[A][B]42.25
ヘッド体積 (cm <sup>3</sup> )	184
ロフト角 (°)	17.0
ライ角 (°)	61.0

シャフト名 (硬さ)		[A](S)	[B](S)
ラインアップ	W#4	○	○
バランス		D1.5	
クラブ重さ		約322g	約330g
シャフト重さ		約55.0g	約64.0g
シャフトトルク		4.9	4.8
シャフト調子		中調子	

[A]ATHLEMAX 50(S) ¥67,100 (税抜価格¥61,000)



[B]ATHLEMAX 60(S) ¥67,100 (税抜価格¥61,000)



○：通常在庫 \* 左用モデルの設定はありません

\* ATHLEMAX 50, ATHLEMAX 60は、シャフトカット前の値になります。

\* Assembled in China / Japan / Vietnam ヘッドカバー：Made in China / Vietnam

GRIP：Callaway Tour Velvet 360ラバー バックライン無し



[A][B]シャフト装着：約46g,口径60